

福井県就業実態調査

平成25年度平均結果

平成26年10月31日
福井県 政策統計・情報課

結果の概要

概要表

1. 就業者

- 福井県の労働力人口は425.2千人で、前年度より6.1千人減少した。
- 福井県の就業者数は413.8千人で、前年度より6.2千人減少した。
- 福井県の就業率は60.9%で、前年度より0.7ポイント低下した。また、15～64歳の就業率は77.9%で前年度より0.3ポイント減少した。
- 就業者を産業別にみると「製造業」が21.0%、「卸売業、小売業」が13.2%を占める。
- 福井県の雇用者数は348.4千人で、前年度より6.3千人減少した。

2. 完全失業者

- 福井県の完全失業者は11.3千人で、前年度と同水準だった。
- 完全失業者のうち6.9千人（61.1%）が男性で、4.5千人（39.8%）が女性である。
- 求職理由別にみると、自己都合による失業者が4.0千人で35.4%、勤め先都合が2.4千人で21.2%を占める。

3. 完全失業率

- 福井県の完全失業率は2.7%で、前年度より0.1ポイント上昇した。
- 男性の完全失業率は3.0%、女性の失業率は2.3%と女性の完全失業率の方が0.7ポイント低い。

原数値	当期 (千人)	構成比 (%)	対前年度比 (千人、ポイント)
15歳以上人口	679.0	100.0	-2.9
労働力人口	425.2	62.6	-6.1
非労働力人口	253.4	37.3	3.0
就業者	413.8	100.0	-6.2
雇用者	348.4	84.2	-6.3
自営業主・家族従業者	60.7	14.7	0.2
農林漁業	12.6	3.0	-2.3
鉱業、採石業、砂利採取業	0.4	0.1	-0.2
建設業	38.7	9.4	-3.3
製造業	87.1	21.0	-2.1
電気・ガス・熱供給・水道業	11.5	2.8	2.2
情報通信業	7.1	1.7	-0.3
運輸業、郵便業	16.6	4.0	0.3
卸売業、小売業	54.5	13.2	1.7
金融業、保険業	9.4	2.3	0.0
不動産業、物品賃貸業	3.2	0.8	0.3
学術研究、専門・技術サービス業	10.5	2.5	0.2
宿泊業、飲食サービス業	23.0	5.6	-1.0
生活関連サービス業、娯楽業	16.3	3.9	-1.0
教育、学習支援業	19.3	4.7	-1.5
医療、福祉	50.3	12.2	1.0
複合サービス業	5.9	1.4	-0.4
サービス業（他に分類されないもの）	24.3	5.9	-1.7
公務（他に分類されるものを除く）	20.4	4.9	0.5
就業率 (%)	60.9		-0.7
うち15～64歳	77.9		-0.3
完全失業者	11.3	100.0	0.0
男	6.9	61.1	0.5
女	4.5	39.8	-0.4
定年等	1.7	15.0	0.4
勤め先都合	2.4	21.2	-0.6
自己都合	4.0	35.4	-0.2
学卒未就職	0.6	5.3	0.0
新たに収入が必要	1.8	15.9	0.6
その他	0.8	7.1	-0.2
完全失業率 (%)	2.7		0.1
男	3.0		0.3
女	2.3		-0.2

※「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業、林業」と「漁業」を合わせたもの。

【利用上の注意】

- ※ 値は、平成25年度実施の「福井県就業実態調査」の各月（平成25年4月～平成26年3月）の結果（原数値）の平均。平均に使用している各月の結果は、各月の調査対象世帯のデータの集計であり、毎月公表している各月結果ではない。（福井県就業実態調査の毎月の公表データは公表対象月と前月、前々月の計3か月の平均である「3か月後方移動平均」を使用している。）
- ※ 本調査は標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合があることから、結果の利用に当たっては注意を要する。
- ※ 「労働力人口」は、15歳以上人口のうち就業者数と完全失業者とを合わせたものである。
- ※ 「労働力人口比率」は、15歳以上人口に占める労働力人口の割合である。
- ※ 「就業率」は、15歳以上人口に占める就業者の割合である。
- ※ 「完全失業率」は、労働力人口に占める完全失業者の割合である。
- ※ 総数には分類不能または不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- ※ 表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- ※ 統計表中の「0」は、数値が表章単位に満たないもの、「-」は当該数値のないことを示す。